

導入事例 / BESTPRO-UX、BESTPRO-原価 建設業向け工事原価管理システム、積算システム



三陽建設株式会社 様

原価管理システムでコスト意識も利益率も高く 業務改革に威力を発揮するツール『BESTPRO - 原価』

工事原価管理システム導入前の状況について

全社的な予想利益を集計するために時間がかかっていました。発注依頼書の作成をExcelに入力して紙で回覧し決済をしていたり、発注した明細を事務員が実行予算明細と照合し消し込んでいました。また、請求書決済に多くの時間を費やしていました。

導入の背景 / 社内システムの概要について

2000年から全社員に会社からパソコンを配布し、ほぼ同時期にグループウェアを導入しました。2007年よりスケジュール共有・社内メール・掲示板・電子ワークフローを全面的に採用し、現場毎にインターネットの接続環境を構築しています。経理システムはPCA会計、営業・勤怠情報各種申請は、SYUPROSです。

見積システムはBESTPRO-UX、工事原価管理システムも同社製のBESTPRO-原価を採用しています。2007年度より積算データはすべてBESTPRO-UXで作成し実行予算作成までの効率が格段に向上しました。



三陽建設株式会社
代表取締役社長 大石 彰 氏

導入の経緯 / 場所を選ばない働き方と業務効率化

次第に、現場から次のような要望が顕在化してきました。

場所を選ばずに社内と同じように仕事ができる環境、書類の抜本的な削減、同じ内容の二重入力の解消、現場担当者が社内業務に煩わされることなく現場に集中できる体制など。これらの要望に応えるため、工事原価管理システムの導入を検討することになりました。

導入のポイント / 工事原価管理システム(ソフト)選定時の条件

システム導入にあたっては、建築・土木・住宅の全部門での運用、工事規模に関わらない全工事での利用、全社的な集計の一括処理、実行予算の明細レベルでの管理、会計システムからの社内振替データの連携取得、ユーザーごとの権限設定、担当者以外がデータ内容を閲覧できないようにするセキュリティ機能などが求められた。

導入のポイント / BESStPRO-原価の優れている点について

製造元が積算ソフトメーカーであるため見積ソフトとの連携が非常にスムーズです。その他にも、実行予算作成時に明細の活用がしやすい。ユーザー毎に権限が設定できる。予想利益が管理できるなどの特徴があります。BESStPRO-UXを利用し見積明細から実行予算内訳書への振り分けが非常に有効です。汎用データベースを利用しているためデータの加工も非常に簡単です。



導入の効果 /業務効率化と意識改革の実現

回覧の電子化は、非常に高い効果が出ました。導入に対し敷居も高くないし現在の承認状況が簡単にわかります。利益予測は、現時点での出来高実績だけでなく予想利益が入力できるので全社的な利益の予想にブレがなくなります。経理の伝票入力作業が無くなり、金額等の間違いが100%無くなりました。月次報告書が作成でき、中間・完了報告会議の資料が容易に作成できます。社員の意識改革も進み利益率向上に貢献しました。

導入成功の秘訣

出来る限りカスタマイズしないで業務の流れを原価管理システムに合わせるべきです。パッケージソフトを導入することが、運用後の不具合発生が少なくなると考えます。システムの運用段階に入ったら例外を作らないようにすることが成功の秘訣です。BESStPRO-原価の導入は業務の改革に威力を発揮するツールであると確信しています。

* 本事例中に記載の肩書きや数値、固有名詞等は掲載日現在のものであり、このページの閲覧時には変更されている可能性があることをご了承ください。[2010年03月01日掲載]

会社概要

三陽建設株式会社

本社所在地滋賀県甲賀市甲賀町田堵野890-1

設立1954年4月

資本金8,000万円

従業員数（社員）72名（2024年4月現在）

事業内容建設工事の請負、建設設計事務及び建設コンサルタント業務、不動産業務

URLhttp://www.sanyoukensetsu.co.jp/

本事例に関するお問い合わせ
富士通エンジニアリングテクノロジーズ株式会社
電話番号 045-345-7000
※受付時間 平日9時～17時30分（土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く）